

保育を利用する方はお読み下さい

- ・安全で動きやすい服装をお願いします。靴下を脱がせる場合があります。(タイツは避けてください)
- ・ご自宅で**お子さんの検温**を行い、**体調を確認しお連れください**。(風邪などの感染を防ぐため)
- ・企画開始に余裕をもって、早めに会場まで来てください。
- ・保育ママに預ける前に **お子さんの手洗い・うがい**をお願いします。
- ・保育ママに預ける時、お子さんの名まえや愛称、様子、アレルギーの有無(アレルギーも)などを書類に書いてください。
- ・企画終了後は、お子さんと一緒に片付けをお願いします。

《持ち物(各自必要に応じて)》

飲み水、手拭用タオル、紙おむつ、お尻拭き、ごみ袋(汚物入れ)、コップが使えない場合はストローやトレーニングカップ、掛けるもの(昼寝用)、着替えなど

※持ち物には名前を書いてください。

※食べ物やお茶・ジュースなどは預ける荷物の中に入れてください。

※持参した食べ物は、保育の前後に保育室以外で保護者が食べさせることはできます。保育室に戻る際は、再度手を洗いましょう。

東都生協ではアレルギー対応のため、**保育中の飲食は「水」のみ**としています。



《もしも》

- ・発熱、せき、骨折など体調が悪い時
- ・感染症の疑い(ご家族が罹患など)がある時
- ・急に来られなくなった時



必ず、センターか主催者へ連絡してください。

保育ママはお子さんを待って待機しています。

東都生協の「保育ママ制度」とは

小さいお子さんをお持ちの方でも、組合員活動に参加していただけるよう、組合員がお子さん(1歳以上)を預かるしくみで、組合員の助け合い活動です。保育ママは、保育を仕事とする専門家ではありませんが、安全に預かるための研修を受けます。